

はたらきかた発見マルシェ(くらボ～口)【倉敷市】

総事業費	2,314 千円
交付金額	1,147 千円

地域の実情と課題

女性の就業率は全国平均を若干上回っているものの、他地域と同様にM字カーブを描いており、近年改善が見られるものの就業を希望しながら、子育て等を理由に就業できていない女性が依然として多い。
 ただし、本市に加え笠岡市・総社市などにおいては「地域とのつながりや市役所のバックアップがある」「女性ならではの得意なことよりも、自分のペースで働きやすい環境がある」など、地域ごとにプラスの側面も見受けられた。

目的・目標

【目的】
 高梁川流域圏において女性をはじめとした多様な人材が活躍できるダイバーシティの推進、ワーク・ライフ・バランスの実現した社会をめざし、企業側・働く側を両輪として、個人、事業所を対象としたセミナーを開催し、新しい働き方(テレワーク等)について具体的なスキルや情報の提供を行った。
 【目標】 セミナー参加者数 目標:488名 →実績:871名

事業の特徴

○高梁川流域での働き方を連携推進していくため、事業者向けに、「コアメンバーミーティング」「エリアミーティング」を設置し、テーマの設定等の企画検討、事業所における女性活躍の取り組みにおける課題についての情報交換を行った。
 ○個人向けには、セミナーと、新しい働き方の見える化イベント「わくワークマルシェ」を実施し、ダイバーシティの推進や女性活躍を進めていく上での成功例や失敗例、スキルアップなどの具体例を取り上げた実践的な内容となった。

連携団体

【コアメンバーミーティング委員】
 商工会議所女性会
 市内事業所(男女共同参画社会づくり表彰受賞企業等)
 大学(倉敷市大学連携推進会議)
 金融機関
 国(労働局)
 県(男女共同参画担当課)
 市(男女共同参画推進センター、人事課、労働政策課、流域他市町担当)

事業の効果

○紙面・WEBによるセミナーの事後アンケートでは、セミナーを5段階で評価し、総合的な満足度は4.61点であった。
 ○「コアメンバーミーティング」「エリアミーティング」では、事業所における女性活躍やダイバーシティに関する実態や取組状況等の意見交換を行い、市と事業所、関係団体、県等が一体となって女性活躍推進に取り組む機運が高まった。

今後の課題

今年度は、市内事業所及び、流域他市町の担当者、県、労働局等にコアメンバーミーティングへの参加・協力を要請し、連携して事業を実施した。事業の実施にあたっては、県内の他市町村にもセミナーのPRを依頼し、他市町村(参加者の約9割が流域圏内の方であり、流域市町では、総社市・高梁市・井原市・浅口市等からの参加もあった)からも市民の参加があり、効果は広域に広がった。

事業の概要

①「コアメンバーミーティング」の開催

高梁川流域における働き方の先進的な在り方について、事業所や関係団体、行政機関等による情報共有及び検討会議を開催することで、コアメンバーによるコミュニティを形成することを目的として、7月と11月にそれぞれ1回、全2回「コアメンバーミーティング」を開催した。

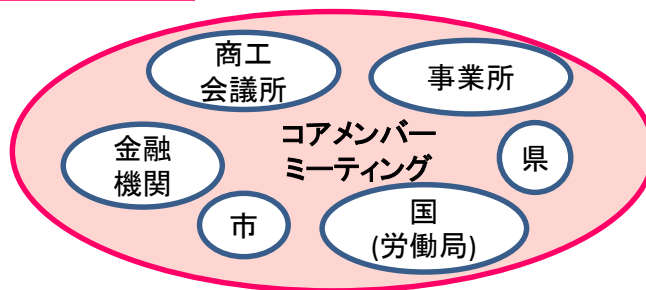
日程：令和4年 7月28日(木)

令和4年11月10日(木)

場所：倉敷市民会館第4会議室

内容：事業所事例発表、意見交換等

参加者：延べ28名



コアメンバーミーティング組織



コアメンバーミーティング風景

②「エリアミーティング」の開催

笠岡市・総社市における働き方の状況・環境を踏まえて、当該地域ならではの課題の整理や流域全体での女性活躍につながる施策の検討を目的とした意見交換会をそれぞれ1回ずつ実施した。

日程：令和4年10月 7日(金)(笠岡市)

令和5年 1月30日(月)(総社市)

場所：笠岡市保健センター研修室、総社市FLCB

内容：事業所事例発表、意見交換等

参加者：延べ8名



エリアミーティング風景

事業の概要

③はたらきかた発見マルシェの開催

女性の活躍推進とダイバーシティの実現は事業所や個人の生産性向上に役立つ経営戦略であるとの認識を広め、個人における女性活躍推進と働き方改革の機運を醸成することを目的とし、セミナー(7回)・相談会等を開催した。

日程:令和4年7月23日(土)~令和4年12月10日(土)

場所:住吉町の家分福,早島町いかしの舎

内容:スキルアップセミナー,個別相談会

参加者:延べ380名



2022 くらぼろ

デジタル社会での自由なはたらき方を学ぼう!

参加費無料

講座一覧(全7回)

- 01 未来の働き方考えるセミナー
- 02 個人事業主のオンラインツール活用コース
- 03 デザインコース
- 04 グラフィックレコーダーコース
- 05 プログラマー/記事執筆コース
- 06 夜会館から見た在宅ワークコース

講師: 倉敷市 倉敷市生涯学習センター

主催: 倉敷市



個人向けセミナー風景

はたらきかた発見マルシェ募集チラシ

④わくワークマルシェの開催

子育て中の女性を中心とした方に向けて半歩先の未来を予感させる多様な働き方を提示するとともに、「AIによって生まれる仕事やなくなる仕事」などに対する理解を深め、プログラミングが関連する職業など、「理系職は女性だから向いていない」という既存のバイアスにとらわれることなく、新しい働き方を模索している方の選択肢や「私にもできそう」と思えるような、可能性を広げることを目的として開催した。

日程:令和4年12月17日(土)~令和4年12月18日(日)

場所:倉敷市民会館大会議室

内容:トークライブ,体験会

参加者:延べ455名



2022 くらぼろ

新しい働き方 集合!

わくワークマルシェ

12/17(土) 12/18(日)

毎日 11:00~17:00 (最終日17:30)

会場:倉敷市民会館 大会議室

参加費 無料

体験会 50名

トークライブ: Vtuberを支えるお仕事、Vtuberのスキルを組み合わせる、ゲスト: 倉敷市生涯学習センター

プログラミング体験: プログラミング推進支援で未来を創る仕事、ゲスト: CodeDole Kurashie

アバター制作体験: デジタルで未来の仕事体験しよう! (VR体験可能)

主催: 倉敷市



わくワークマルシェ風景

わくワークマルシェ募集チラシ